

令和4年度 第4回 可美中学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年2月14日(火) 13時30分から15時50分まで
- 2 場 所 可美中学校 パソコン室
- 3 出席委員 小野田和弘 鵜飼愛子 岡本眞理 金原元康 中村淳子
(敬称略) 小野田康弘 和田剛 牧野源太郎 辻村久美香
- 4 欠席委員 中村裕康
- 5 学 校 北村健治(校長) 古川里江(教頭) 中村里恵(教務)
山田真史 與五沢智宏(CS担当教員)
- 6 傍聴者 3人
- 7 協議事項

- (1) 議長選出について
- (2) やらまいか講演会を終えて
- (3) 受検前面接練習の進捗状況について
- (4) 学校関係者評価について
- (5) 学校運営協議会自己評価について
- (6) 来年度の学校運営の基本方針と教育課程について
- (7) その他
- (8) 地域部活動について
- (9) 施設利用について

8 会議録作成者 CS ディレクター 松田友紀

9 会議記録

司会の與五沢から、委員総数の10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、多くの委員から会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) やらまいか講演会を終えて(講師:池野文昭さん 2月8日(水) 10:40~11:40)

- ・3年越し、母校ということもあり、池野さん本人は大変喜んでいて、聞いていた子供たちも食い入るような眼をして聞いていた。日本や世界の将来に向けて、どういう観点でどういう行動をしていけばいいのか分かった。自分にも響く話だった。(康弘委員)
- ・バイタリティーがあり、自分も力が出た。これを生かして5年、10年、20年後に可美中に戻って来て話をしてくれる生徒が出てくれるといい。(金原委員)
- ・豪快な方だった。自分が若い頃に聞ければよかった。(和田委員)
- ・人生に自信のある人の話し方だった。いろんな経験を肥やしとし、人との出会いを大切にしていると感じた。自分も人前で堂々と話せるような人生を送りたい。(牧野委員)
- ・当時の可美中はだいぶ荒れていた。大変だった分、そのパワーが社会に出て生かされていると感じる。今年、体育大会の応援を見て、今の生徒たちもパワーがあると感じた。そのパワーを上手に引き出して頑張らせてほしい。(和弘委員)
- ・世界を股にかけて活動しているが、地元のことを考えての活動だと知りうれしかった。子供たちに分かりやすく、心に響く話だった。自分たちが担っていかなければと思わせ

てくれる内容だった。(鵜飼委員)

- ・内容のスケールが大きかった。世界が広がったのではないか。聞いた方に自分の課題を与えてくれた。(岡本委員)
- ・「死」に関する話が出て来て、いろんな生徒がいるから大丈夫かなと心配になったが、話を上手に持って行ってくれた。(山田)

(3) 受検前面接練習の進捗状況について

1回目の面接練習が終わり、その時の様子を伝えた。

- ・生徒たちは大変緊張していた。毎日会っている人とやる面接練習と地域の人とは構えが違う。よい経験になっていると思う。いつも最後は「さすが可美中の生徒」で締められている。(和弘委員)
- ・娘がいるが、外部の方とするのは緊張するようで、このために頑張っ練習していた。有意義な機会なので、今後もやってほしい。(牧野委員)
- ・年をとって行くので、若い人で誰かいないかと思っている。(和弘委員)
- ・12人体制でやっているが、次回、都合がつかない方がいて、8人必要なところを7人でやってもらう予定。(與五沢)

(4) 学校関係者評価について

担当より、2学期末に行った学校評価(生徒・保護者・教員・学校運営協議会)の結果とそれを踏まえた来年度の改善案について説明した。

- ・「可美中生であることに誇りを持っている」という部分について、愛着心を高めることが大事。会社ではロイヤルティーを高めるためにやっていることがある。会社が期待する姿を伝え、目標を持たせ、1年後どうなっているか自分で課題を設定する。そういった仕組みがあるので、学校でもそういった何かができないか。(和田委員)
- ・「あいさつ」について、今年度はあいさつ運動協力校ということで聞いていたが、活動が寂しい印象。今年度PTAでやったらと会長には伝えてあったが…。(和田委員)
- ・PTAであいさつ運動に関われなかったのは今年度の反省点。来年度どうしていくか考えていく。(牧野委員)
- ・時々来年度の可美中PTA会長と浜信の前で18:00から地域の見守りをしている。来年度やってくれるかも。(和弘委員)
- ・「可美中生であることに誇り」の保護者の数値が低いが、どういう意識を持って回答しているのか。生徒と親にギャップがある。保護者は子供たちの姿を見て回答していると思うが、質問内容はどうか。(康弘委員)
- ・情報モラルに関する質問の先生の数値が低いが、なぜか。(牧野委員)
- ・生徒指導で話題に挙がることのほとんどが休日などのSNSに関する事。そうしたこともあり、肌感覚で回答しているのでは。(校長)
- ・教員のICT活用に関して、ぜひ頑張っしてほしい。前回授業を見たが、ICT活用は、立体を回転させるなど、パソコンならではの活用をしてほしい。(和田委員)
- ・タブレットの使用について、市内の中学では休み時間にしぼりを設けているところが多いが、可美中はしぼりを設けていない。山間部やモデル校に次いで使用度が増えている状態。教員のICT活用については、少しずつよくなっているが、もっと頑張るよう促していきたい。(校長)

(5) 学校運営協議会自己評価について

担当より、内容の説明をした。あいさつ運動を活性化させていくことも伝えた。

内容について、特に異議なし。

(6) 来年度の学校運営の基本方針と教育課程について

校長より来年度の学校運営の基本方針（グランドデザイン）について、説明をした。

・可美地区は小学校でも「かみえみ」を共通して使っているの、いいなと思う。ICTの活用に関する数値目標は、既に達成しているので数値を高くするなど変えた方がよいのではないかと。活用していく中でトラブルがあると思うが、対応できる先生がリーダーシップをとって。（康弘委員）

・ひらかれた学校のところの（ ）はとりますか？来年度は社協主催の活動（ふれあいサマーフェスタなど）実施する予定。（鶴飼委員）

・自治会の防災訓練やまつりもやる予定。（和弘委員）

・協働センターまつりは規模を縮小してやっている。前はたくさんボランティアで参加してくれた。またよろしくをお願いします。（岡本委員）

来年度の第1回運営協議会の時は、新年度が始まっているため、今回承認。（全会一致）

(7) その他

コロナについて

・コロナ5類へ移行するにあたり学校はどう考えているか。期待は高まるが、マスクについて考え方が違うので、いじめなど起こらないようにしてほしい。（和田委員）

・卒業式・入学式は来賓を呼ばない。CSメンバーは身内だから呼ぶ学校はある。マスクについてはまだ市から何も来ていない。（校長）

HPについて

・全学校のホームページが変わった。先生の負担軽減のために議会で意見を出したが、先生たちはどう感じているか？（康弘委員）

・スマホでも見やすくなった。可美中が持っていたコンテンツが失われたので、それをどうするか、PTAブログにお願いするか考え中。アクセス数は変わらず見られているので、担当の負担にならないよう工夫が必要。（校長）

・どの学校に行っても同じ作業ができるのがメリット。その中で可美中らしさを出してければ…。（康弘委員）

(8) 地域部活動について

・地域移行について、できるだけ早めに考えて子供たちがやりたいことができるようにしてほしい。可美中だけでなく、近隣校も含めて。（康弘委員）

(9) 施設利用について

社会体育の学校施設利用で、スマート化。体育館入口を暗証番号入力で開けられるようにし、クレジットカード払いとなる予定。

R3普通教室に空調がしたが、校内適応指導教室にも3月につく予定。

10 その他報告事項等

司会から、来年度第1回学校運営協議会日程について、令和5年5月10日（水）に開催する旨の報告があった。

